

・招待講演

『西海一狂生』の維新史～先駆する吉田松陰とその門下～
直木賞作家 古川 薫

・特別講演

「超高齢社会が求める医療ビジョン(仮)」
厚生労働省保険局医療課長 宇都宮 啓

・メインシンポジウム

「超高齢社会の医療サービス～必要な人、技、財、律～」
座長&演者：日医大 長谷川 敏彦/日本看護協会 坂本すが
演者：愛媛大 櫃本真津
コメント：厚生労働省 宇都宮 啓

・シンポジウム1

「超高齢社会の多様な生き方・死に方
～在宅医療ノススメ～」
座長：前九州大 信友浩一/九州大 小野ミツ

・シンポジウム2

「こだわりの病院経営
～国民に支持される病院経営とは?～」
座長：東邦大 長谷川 友紀/済生会山口総合病院 湧田幸雄

・教育講演1

「患者のヘルスリテラシーを高める医療活動」
聖学院大 郡司篤晃

・教育講演2

「クリティカルパス、過去、現在、未来」
国際医療福祉大 武藤正樹

・教育講演3

「リハビリテーション最前線の大きいなる可能性」
前鹿児島大 川平和美

・教育セミナー1

「DPC時代のクリティカルパスの見直し」
朝日野総合病院 野村一俊

・教育セミナー2

「医療安全管理の動向」
長崎川棚医療センター 宮下光世

・教育セミナー3

「訪問看護の現状と課題 そして未来」
山口県訪問看護協議会会長 廣瀬春美

・フリートーク1

「医師事務作業補助者が病院をこう変える」
座長：実践女大 松島照彦

・フリートーク2

「医療福祉連携の現状と課題～在宅への展開～」
座長：筑波大 大久保 一郎/佐世保中央病院 本 康剛

・市民公開講座

「市民が協働で支える医療～奇兵隊ネット」がスタートする～」
座長：下関市医師会長 弘山直滋

・全員懇親会 赤間神宮(第1日目18:30から)/参加費：無料

・学会URL <http://www2.convention.co.jp/jhm12kyusyuu/>

・問合せ先

国立病院機構関門医療センター管理課長 森脇祐治
〒752-8510 山口県下関市長府外浦町1-1
TEL 083-241-1199 FAX 083-241-1301
E-mail moriwaky@kanmon-mc.hosp.go.jp
URL <http://hosp.go.jp/~kanmon/>

一第7回三重県支部学術集会一

学術集会会長 鈴鹿中央総合病院院長 浜田正行

- ・テーマ 患者と医療者にやさしい医療安全をめざして
- ・日時 2013年10月19日(土)13:00～17:00
- ・会場 三重中央医療センター研修棟会議室
(三重県津市久居明神町2158番地5)

・プログラム

- ・特別講演「医療安全研修会の実践」
倉敷中央病院医療安全管理室院長補佐 米井昭智
- ・一般演題
(医療安全、クリティカルパス、感染対策、医療の質、
医療情報、地域医療連携、教育、病院経営、DPC、等)

・問合せ先

三重中央医療センター小児科医長 田中滋己
〒514-1101 三重県津市久居明神町2158番地5
TEL 059-259-1211 FAX 059-256-2651
E-mail tanakash@miechuo-m.hosp.go.jp

一第13回北海道支部学術集会一

学術集会会長 国立病院機構北海道医療センター
特命副院長 伊藤美夫

- ・テーマ 病院のクライシスマネジメント～そのときにどう備えるか
- ・日時 2013年11月3日(日)10:00～17:00
- ・会場 札幌国際ビル8階国際ホール
(北海道札幌市中央区北4条西4丁目1番地)

・プログラム

- ・特別講演
長岡赤十字病院 救命救急センター長 内藤 万砂文
- ・一般演題
(災害対策、クリティカルパス、医療安全、感染対策、QC活
動、地域連携等広く病院運営に関わる演題を募集します)

・ランチョンセミナー

北海道大学病院安全管理部准教授 南須原 康行

・先行事業

災害対応シミュレーションin北海道医療センター
(2013年11月2日(土)広域地域被災想定災害拠点
病院としての実地訓練にご参加いただけます)

・問合せ先

国立病院機構北海道医療センター職員班長 柿崎一洋
〒063-0005 北海道札幌市西区山の手5条7丁目1番1号
TEL 011-611-8111 FAX 011-611-5820
E-mail 1212sy01@hmc.hosp.go.jp
URL <http://www.hosp.go.jp/~hokkaidomc/>